

瀬戸内市教育大綱策定に向けての現状と課題

大綱(案)	<p>●子どもが楽しく学び成長を実感できるまち</p> <p>「確かな学力、豊かな心、健やかな体の子どもの育成」</p> <p>—新しい時代を生きる上で必要な資質・能力を確実に育む教育を実現する—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学力向上や生徒指導の充実のための学習環境の改善(少人数指導、ICT環境、専門的人材の確保等) ・魅力ある学校施設や教育設備の計画的再整備 ・知・徳・体の基本をなす食育の充実 ・道徳教育、人権教育の推進
	<p>《現状》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●グローバル化、少子高齢化、情報通信技術の進展など、社会が大きく変化している ●「全国、岡山県、瀬戸内市独自の学力・学習状況調査」を活用して学力の把握をしている ●小中学校では教科の習熟度による少人数指導の実施や、特別な支援を必要とする子どもを対象とした特別支援学級を設置している ●学校給食については、栄養のバランスのとれた給食を提供している ●就学前からの発達段階に応じた人権教育を推進している <p>《課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●継続的に学力・学習状況の調査・分析を行い、効果的な学習活動を展開し一人ひとりの子どもの学力を高めていく必要がある。子どもたちが様々な活動体験ができるなど教育内容の見直しを進める ●計画的に学校施設の改修工事を進め、学習環境の整備、学習機器の充実を図る ●地場産物の使用に配慮した給食を提供していく必要がある ●子ども一人ひとりに「豊かな心」が育つよう道徳教育を進める ●よりわかりやすく、実際の行動につながる人権教育を進めていく ●教員の専門性を発揮できる体制を構築する

大綱(案)	<p>●子どもの成長をみんなで見守るまち</p> <p>「子育て・保育・教育を通して子どもの成長を社会総がかりで支援」</p> <p>—子育て家庭や発達段階に応じた子どもの成長を、学校、家庭、地域及び関係機関が緊密に連携協力し、社会総がかりで支援する—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育ての喜び、楽しさが感じられる子育て支援 ・就学前保育・教育と小学校教育の連続性と学びの基礎力の育成(保・幼・小をつなぐ育ちと学びの共通カリキュラム) ・関係機関の連携協力による子どもの健全育成 ・家庭教育の充実のための支援 ・地域ボランティア等による子育て支援の強化
	<p>《現状》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●安心して子育てと仕事の両立ができるよう通常保育をはじめ、一時預かり事業、放課後児童クラブの設置など多様な保育サービスを実施している ●子育て家庭に対し、広報紙を活用した情報提供をはじめ、育児相談、子ども悩み相談などの相談事業を実施している ●体験の場や地域との交流の場を提供しているが、地域の子どもと大人がふれあう機会が減少している ●ほとんどの小中学校に学校支援地域本部を設置している ●地域ぐるみで健全な青少年を育てるため、関係機関と連携し青少年健全育成推進大会等を開催している <p>《課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「地域の子どもは地域で育てる」という地域社会の教育力を高める ●保育の質と職員の専門性を高めていき、幼稚園と保育園との交流保育を充実する ●悩みや不安を抱えた家庭の孤立防止や、家庭教育の支援。学校・家庭・地域の連携を強化し、世代間や地域交流を進め、次代を担う青少年の健やかな成長に向けた支援体制を整備していく

大綱(案)	<p>●互いに学びあい、教えあい、人がつながるまち</p> <p>「生涯にわたり 自発的に学ぶ市民への効果的支援」</p> <p>—あらゆる年代の市民が生涯にわたり学びたいときに学び、そして生きがいにつながるよう、生涯学習の機会の充実を図る—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館、公民館等における生涯学習機会の充実 ・安全・安心して学習できる生涯学習施設の整備
	<p>《現状》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●私たちを取り巻く社会情勢は大きく急速に変化しており、個人の生きがいや生活の質を高めるためだけでなく、子どもの健やかな成長や地域課題の解決につながる学習活動の推進による人づくりが求められている <p>《課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●市内の公民館・図書館(室)を整備していきながら各施設を核とした特色ある学習活動を展開してきたが、個人の教養や趣味にとどまっているため、より地域社会に貢献しながら自己実現を図るための学習情報の発信をしていく ●豊かで魅力ある地域社会を持続的に発展させるため、学習したことを地域へ還元し、市民一人ひとりが主体的に行動するためのしくみづくり

大綱(案)	<p>●スポーツを通じ健やかに暮らせるまち</p> <p>「健康で活力に満ちた地域社会の形成」</p> <p>—市民が、いつでも、どこでもスポーツに親しみ、健康づくりや体力づくりを行うことができる環境を整備する—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の健康づくりや体力づくりのためのスポーツ活動の場所と機会の提供 ・体育協会、スポーツ少年団をはじめ、各種スポーツ団体及び指導者等の育成援助
	<p>《現状》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●スポーツを楽しむきっかけとなるスポーツ教室や各種スポーツイベントを開催するとともに、体育協会、スポーツ少年団等の育成支援等を実施している ●スポーツにふれあえる機会の創出とスポーツ活動の支援のため、既存の施設を整備しながら、学校体育施設の開放を進め、スポーツ活動の場所と機会を提供している <p>《課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●日頃スポーツをしていない人がスポーツに興味を持ち、定期的、継続的にスポーツ活動に参加し、健康の維持増進や体力の向上のため、様々なスポーツイベント、教室、講習会等を開催し、広報活動の充実を図る ●各種スポーツ団体等の育成支援を行うとともに、多様なニーズに対応するため、各種研修機会を拡げ、少年団指導者やスポーツ推進委員等の資質の向上と育成を行う

大綱(案)	<p>●歴史や文化を大切にすまち</p> <p>「歴史・文化の保存・継承と活用の推進」</p> <p>—心豊かで潤いのある暮らしのために歴史・文化等を整備する—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史遺産や伝統文化、豊かな自然を保護・保存し、次世代に継承 ・公民館、博物館等における地域の歴史・文化の学習機会の提供 ・子どもたちが故郷を愛する心を育むための歴史・文化の学習
	<p>《現状》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●多様な文化活動や文化財の公開などにより、市民の文化財に対する関心は少しずつ高まってきているが、地域の歴史や文化財の周知、活用が十分に進んでいるとは言えない ●豊かな自然とともに歴史や伝統が引き継がれている <p>《課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●市内に数多く残る文化財の適正な保護・保存・公開・活用について、修復も含めて計画的に進めていく ●地域の歴史や文化財の周知を積極的に行い、伝統文化の継承をしていく ●歴史や伝統文化を学習する機会や、世代を超えた交流・継承の場をつくっていく